

# 指定管理者制度導入施設 モニタリング結果報告書

## 1 公の施設の概要について

施設の概要	名称	あきる野市産業文化複合施設（あきる野ルピア）
	所在地	東京都あきる野市秋川一丁目8番地
	所管課	生涯学習推進課
指定管理者	名称	株式会社コンベンションリンケージ
	所在地	東京都あきる野市秋川一丁目8番地
	業務内容	1 あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用承認等に関すること。 2 あきる野ルピア施設及び附属設備等の利用に係る利用料金の徴収に関すること。 3 あきる野ルピア施設及び附属設備等の維持管理及び安全に関すること。 4 あきる野ルピア施設及び附属設備等の簡易修繕に関すること。 5 生涯学習事業等の実施に関すること。 6 その他施設及び事業の管理運営に関して、教育委員会が必要と認めること。
	ホームページURL	<a href="http://akiruno-rupia.jp/">http://akiruno-rupia.jp/</a>
	指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

## 2 施設の利用状況等について

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
開館等日数（日）	357	357	358	296	323
利用者（来客者）数（人）	60,004	59,443	56,795	17,923	22,749
前年度比（人）	△5,632	△561	△2,648	△38,872	4,826
前年度比（%）	91.4	99.1	95.5	31.6	126.9
利用料金（売上）合計（千円）	14,703	14,670	13,472	6,444	8,295
前年度比（千円）	△1,105	△33	△1,198	△7,028	1,851
前年度比（%）	93.0	99.8	91.8	47.8	128.7

※その他、必要に応じて、施設の性格ごとに項目を追加する。

## 3 施設の収支状況について

（単位：千円）

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
収入	指定管理料	9,455	9,455	9,455	9,879	9,861
	使用料収入（売上）	16,355	16,575	13,472	6,444	8,295
	自主事業収入	—	—	17	0	0
	その他の収入	—	—	1,370	3,422	8,083
	計	25,810	26,029	24,533	19,744	26,239
支出	人件費	10,733	13,384	11,392	12,435	12,653
	運営費 維持管理経費	11,392	12,307	11,306	10,702	11,756
	自主事業 関係経費	74	73	77	0	8
	その他の支出	—	—	—	—	—
	計	22,199	25,763	22,775	23,137	24,416
収支（収入－支出）	3,611	266	1,758	△3,392	1,823	

※数字の単位未満は、四捨五入しているため、内訳の計が合計と一致しない場合があります。

#### 4 施設の利用促進や市民サービスの向上の取組

利用者アンケート（実施時期や具体的な方法など）
・自主事業（ルピアアンサンブルコンサート）開催時にご来館されたお客様、および受付窓口で初めて申請されるお客様に実施した。
利用者から寄せられた意見・苦情及び対応状況
・ルピア塾「ガラスフュージング」に参加予定であったお子様に付添いでお見えになった男性（お祖父様）が、講座開始時刻より10分遅れて先生が来られたことに対して苦情をおっしゃられた。 ⇒ルピア塾講師全員と本事例を共有し、以下内容の徹底を図った。 ①講座開始時刻の厳守を再徹底。②やむを得ない理由で講座開始が遅れる場合は、講座開始予定時刻の前に必ず事務所に連絡を入れる。
利用促進のための独自事業、市民サービスの向上の取組など（取組の内容、効果など）
・生涯学習講座を開催しているご利用者様への広報活動支援（ルピア塾）を継続実施した。受付窓口前にルピア塾の案内ボードを継続設置し、ルピア塾の普及活動に努めた。また、ルピア塾受講者数拡大に向けて新規講座の開設に努めた。

#### 5 経費削減のための取組

具体的な取組内容
・空調による冷やし過ぎ／暖め過ぎがないように心掛けたほか、 unnecessaryな照明の点灯がないように努めた。

#### 6 指定管理者による総合評価

利用状況、収支状況などを踏まえて、業務改善につなげていくための総括・自己評価
・前年度末以降、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、終日休館や夜間区分が休館となったり、お客様ご自身が感染防止のためにご利用を見合わせられるケースも多くあり、利用者数、利用料金ともに昨年度実績は上回ったものの年間計画を大きく下回りました。しかし、公共施設安定運営補償金を頂いたことにより、総収支としては2年ぶりに黒字の運営となりました。 ・今後も地域の皆様によりご満足いただけるよう、より身近に感じていただける施設運営を目指し、同指定管理施設である秋川キララホールとの連携を図り、事業の展開に努めます。

#### 7 所管課による総合評価（太枠にS～Bの3段階で評価を記入）

市民サービスの向上	
コロナ禍により自主事業を中止せざるを得ない状況が続いていたが、令和4年1月にはアンサンブルコンサートを開催しており、市民サービスの向上が図られていると評価できます。	
経費削減の取組	
例年どおりこまめな温度設定の変更や消灯による光熱水費の削減、裏紙の利用などで経費削減に対して努力を払っています。今後も引き続きそのような工夫を続けてください。	
業務改善につなげていくための指定管理者の管理に係る総括的な評価	
引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行っていただくとともに、利用者が快適に利用できる環境づくりに取り組むことを期待します。	
総合評価	<b>A</b>

#### ※評価基準

- S：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等よりも優れた指定管理業務を行っている。
- A：モニタリングチェックシートにおいて、全ての項目が「適正」であり、協定書、事業計画書等に沿った指定管理業務を行っている。
- B：モニタリングチェックシートにおいて「要改善」の項目があり、協定書、事業計画書等で定める指定管理業務の一部に課題があると認められ、改善の必要がある。